

試験公開しました！

豊橋技術科学大学学術機関リポジトリ

Toyohashi University of Technology Academic Institutional Repository

新URL <https://repo.lib.tut.ac.jp/>

■ 学術機関リポジトリとは

本学で生産された学術研究成果(雑誌論文など)を収集、電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて無償で広く世界に向けて公開する、知の保存書庫であり、情報発信サービスです。

本学では、NII(国立情報学研究所)の**JAIRO Cloud**(ジャイロ クラウド)^{※注}上に学術研究成果のデータを保存し、情報を発信します。平成24年11月6日に試験公開を開始しました。

インターネットで公開された学術研究成果は、各種検索エンジンから検索できるようになり、また、JAIRO (<http://jairo.nii.ac.jp/>)やOAIster (<http://www.oclc.org/oaister/>)といった文献情報検索サイトなどからも検索可能となるため、より多くの人に関覧されるようになります。

豊橋技術科学大学学術機関リポジトリ
Toyohashi University of Technology Academic Institutional Repository

*** お知らせ ***
2012/11/22 紀要「雲雀野」No.34(最新号)を登録しました。
2012/11/19 学位論文(博士)のうち、1990年度から2000年度修了の課程博士分について、データをアップしました。(メタデータ265件,PDF44件)
2012/11/8 学位論文(博士)のうち、1990年度から2000年度修了の論文博士分について、データをアップしました。(メタデータ138件,PDF36件)
2012/11/6 豊橋技術科学大学学術機関リポジトリを試験公開しました

豊橋技術科学大学学術機関リポジトリ

トップ ランキング

language
日本語

キーワード検索
検索
簡易検索 全文検索

インデックスツリー
学術雑誌論文
紀要論文 雲雀野
第34号 (2012年)
第33号 (2011年)
第32号 (2010年)
第31号 (2009年)

アイテムリスト 1
紀要論文 雲雀野 ▶ 第34号 (2012年)

チェックしたアイテムをExport 実行 表示順 ID (昇順)

震災の影響を考慮した大都市周辺地域社会経済の予測
山口 誠
雲雀野, 34, 1-11 (2012-03-31)
pdf

日本人英語学習者の理由表明能力の発達：海外語学研修参加前と参加後のbecause
山本 綾

メニュー
トップ
機関リポジトリ概要
コンテンツ登録方法
紀要論文・博士論文について
よくあるご質問
ドキュメント
お知らせ一覧

豊橋技術科学大学
豊橋技術科学大学
教員紹介
図書館ホームページ
学位論文一覧リスト

リンクリスト



※注 JAIRO Cloud ジャイロ クラウド とは

国立情報学研究所(NII)が平成24年度より運用開始した共用リポジトリサービス。NII開発のWEKO(ウエコ:スワヒリ語で保管庫の意味)をベースに構築した機関リポジトリのシステム環境を提供するクラウドサービスです。WEKOは本学出身のNII 山地一禎氏が開発をされています。

■ 機関リポジトリに登録するメリットは

✓ 論文の可視性の向上・被引用率の増加

・機関リポジトリサイトで直接検索するだけでなく、機関リポジトリに登録された論文は、**Google**、**Google Scholar**などの検索エンジン、**CiNii**、**JAIRO**、**OAIster**などの文献情報検索サイトからも検索できるようになります。無料で広くインターネット上に公開することにより、高額な雑誌を購読しなくても論文内容を閲覧することが可能となり、世界中のより多くの研究者の目に触れ、被引用回数が増えることが見込まれます。

✓ 大学の説明責任の履行・社会への研究成果の還元

・大学の研究者だけでなく、企業の研究者、一般利用者も閲覧することが可能です。
・大学の社会への説明責任を果たすとともに、地域社会に本学の先進的技術を還元する機会を広げ、社会に貢献することができます。大学の広報にも繋がります。

✓ 研究成果の管理・永続的保存

・**NII(国立情報学研究所)**の**JAIRO Cloud**サーバに、個人では散逸しがちな電子的データを、個人に代わって管理・保存します。
・パーマリンク(永久的な固有のURL)も付与され、大学を異動・退職後も永続的に保存・公開することが可能です。

■ 機関リポジトリに登録できる学術研究成果は

・本学に在籍している、または在籍したことのある **教職員・大学院生等の作成した学術研究成果**です。

・学術研究成果の種類は、

**学術雑誌論文・紀要論文・学位論文・一般雑誌記事・会議発表論文・
会議発表用資料・図書・研究報告書・プレプリント・教材・データ・
データベース・ソフトウェア** など、あらゆる種類のものを対象としています。

「本学学術機関リポジトリ運用指針」<http://www.lib.tut.ac.jp/repo/shishin.pdf> 参照

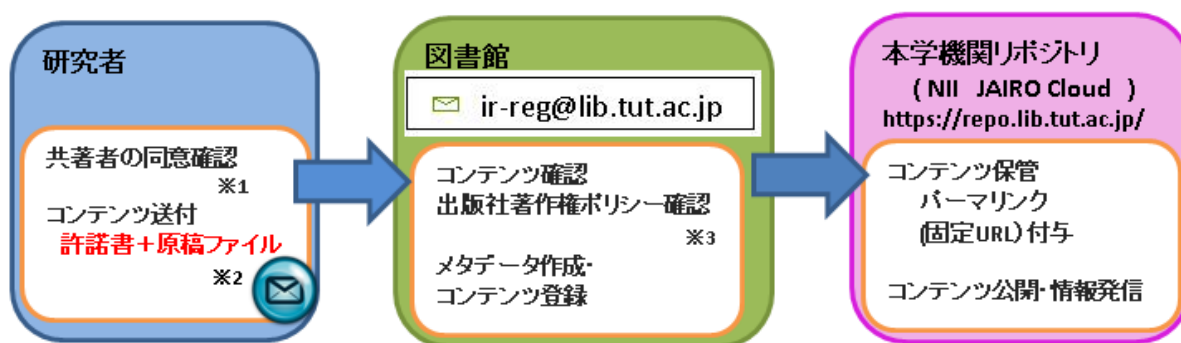
■ 著作権については

・学術研究成果の著者または出版社に帰属する著作権は、そのまま保持されます。機関リポジトリに登録することで、著作権が移行することはありません。
・著作権者から機関リポジトリに登録・公開の許諾を得た範囲内のものを登録します。
・著作権が出版社にある場合は、機関リポジトリへ登録してよいかという著作権ポリシーを図書館で確認してから登録します。

■ 機関リポジトリに登録するには

電子メールで、「登録許諾書」と 学術研究成果の「原稿の電子ファイル」を
[コンテンツ送付専用メールアドレス](mailto:ir-reg@lib.tut.ac.jp) >>  ir-reg@lib.tut.ac.jp に送付するだけで登録ができます。

「登録許諾書」は、[機関リポジトリページ](#) > [コンテンツ登録方法](#)
https://repo.lib.tut.ac.jp/?page_id=31 の「登録許諾書様式」の項目からダウンロード可能です。



※1 著作権が本人または共著者にある場合は、共著者の許諾をあらかじめ得てから送付してください。
 著作権が出版社や学会にある場合は、共著者の許諾は不要です。

※2 原稿ファイルの容量が大きい場合は、CD-ROMやUSBファイルでの送付も可能です。
 原稿が抜刷や雑誌など紙媒体の場合は、図書館にご相談ください。

Word、PowerPoint、PDFなどファイル形式は問いません。本文と図版など複数のファイルになっている場合もそのままお送りください。図書館でPDFファイルに変換して登録します。

※3 出版社の、リポジトリへ登録可能かどうかという著作権ポリシーは図書館で確認します。

📖 学術雑誌論文を登録するには

・ 「登録許諾書」と「原稿の電子ファイル」をお送りください。

出版者の著作権ポリシーの確認を図書館で行い、登録します。

・ ElsevierやSpringerをはじめとして、多くの海外出版社が、**査読済の著者最終稿 (post-print : i.e. final draft post-refereeing)**を機関リポジトリへ登録することを認めています。日本の学協会も、835の学協会が査読前・査読後いずれかの原稿のリポジトリへの登録を認めています。(2012.11.6現在) そのため、本文の電子ファイルは、**著者最終稿の原稿ファイル**を送付してください。

・ 下記のサイトでも、各出版者・学協会等の著作権ポリシーを確認することができます。

【海外の出版社の著作権ポリシーの確認】 [SHERPA/RoMEO Publisher copyright policies & self-archiving](http://www.sherpa.ac.uk/romeo/)
<http://www.sherpa.ac.uk/romeo/>

【日本の学協会の著作権ポリシーの確認】 [SCPJ 学協会著作権ポリシーデータベース](http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/)
<http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/>

記載されていない出版社の著作権ポリシーについては図書館で確認します。

学位論文を登録するには

これから博士論文を提出される方

- ・ 博士論文を提出される際に、「豊橋技術科学大学学術機関リポジトリ登録同意確認書(博士論文用)」を提出してください。「登録同意確認書」において「登録に同意」された方の論文のみ、**本学リポジトリ**に本文PDFファイルを登録し公開します。
- ・ 登録に同意された方は、「**博士論文の原稿ファイル**」を図書館へ送付してください。なるべくPDFファイルに変換してお送りください。

これまでに本学へ博士論文を提出された方

- ・ **1990年度～2000年度修了の方**には、国立国会図書館から、平成22年9月から平成23年3月にかけて、博士論文のインターネット公開に関する許諾依頼文書が郵送されています。
- ・ 国立国会図書館への許諾依頼文書の回答において、「**国立国会図書館が複製した学位論文を学位授与大学に譲渡し、全文複写提供および公衆送信することに同意**」された方の論文のみ、**本学リポジトリ**に本文PDFファイルを登録し公開します。
- ・ 「**国立国会図書館のサイトからの公開のみ同意**」された方の論文は、メタデータ(論題・著者等の情報)を本学リポジトリに登録します。本文は**国会図書館デジタル化資料** <http://dl.ndl.go.jp/> のページにリンクし国立国会図書館のサイトで公開されます。
- ・ **国立国会図書館から許諾依頼文書の届いていない方、1989年度以前および2001年度以降に修了の方**で、本学リポジトリへの登録・公開を許諾して頂ける場合は、「**登録許諾書(博士論文既提出者用)**」および、「**博士論文の電子ファイル**」を送付してください。電子ファイルがない場合は、図書館で博士論文の冊子を所蔵していますので、冊子からPDFファイルを作成し、登録・公開させていただきます。


紀要論文を登録するには

- ・ 本学総合教育院紀要「雲雀野」掲載の紀要論文は、メタデータ(論題・著者情報等)、および本学リポジトリへの登録許諾を頂いた論文の本文PDFファイルを、順次登録し公開しています。
- ・ **26号から30号**の「雲雀野」に論文を掲載されている著者の方には、図書館から本学リポジトリへの論文登録・公開のお願いのメールをお送りしています。登録許諾の可否の返信をお願いします。
- ・ **1号から25号,31号**の著者の方にも、順次登録許諾依頼のメールをお送りします。登録許諾の可否の返信をお願いします。
- ・ **32号以降**の論文は、論文投稿時に本学リポジトリへの登録許諾を既に得ていますので登録し公開します。

本学学術機関リポジトリを蓄積・発展させるため
是非、学術研究成果のご提供をお願いします !

[コンテンツ送付専用メールアドレス >>](mailto:ir-reg@lib.tut.ac.jp)

 ir-reg@lib.tut.ac.jp

 国立大学法人豊橋技術科学大学 教務課図書・情報グループ 情報サービス係
お問合せ先 E-mail: gakujo@office.tut.ac.jp 電話:0532-44-6564 内線 6564
住所: 〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1